



平成 27 年 8 月 10 日

各 位

本社所在地 東京都千代田区九段北 4-2-6
会社名 **レカム株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号: 3323 東証 JASDAQ S)
問合せ先 取締役常務執行役員 CFO
川畑 大輔
(TEL: 03-5357-1411)
(URL: <http://www.recomm.co.jp>)

平成 27 年 9 月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績動向を踏まえ、平成26年11月14日に公表いたしました平成27年9月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

記

平成 27 年 9 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,662	160	157	136	円 銭 2.69
今回発表予想 (B)	3,720	30	30	30	0.59
増減額 (B-A)	△942	△130	△127	△106	—
増減率 (%)	△20.2	△81.2	△80.8	△77.9	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 9 月期)	3,675	101	83	71	1.63

修正の理由

業績予想の修正理由は次のとおりであります。

売上高につきましては、今年度期初から、情報通信機器事業直営店チャネルにおいて、従来の戦略商品の中心とした営業手法を抜本的に見直し、顧客満足度向上を主眼においた営業手法の改革に取り組みましたが、第1四半期会計期間において大幅に商談件数が減少し、その後も当初に想定した営業生産性の向上を図ることができませんでした。それらの影響により、連結業績において、売上高の多くを占める同チャネルの売上高が、第3四半期終了時点で対前年同期比 14.2%減となったことなどから、前回の予測を修正することといたしました。

営業利益につきましては、情報通信機器事業において、上述の営業改革のための教育研修費用や顧客データベース再構築のための費用の投資を回収するまでに営業生産性の向上が図れなかったこと、BPO事業において、昨今の急激な円安によるオペレーションコストの上昇を吸収しきれなかったことなどから、売上の減少に対して、販売管理費は対前年同期比 11.0%の増加となったことが影響し、前回の予測を修正することといたしました。

※本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上